

地域のサステナビリティへの取組み

- 新たにシステム関連企業2社を子会社化し、地域DXの推進へ向けた態勢を強化
- これまで以上に幅広いサービスを展開することで地域DXを推進し、地域の生産性の向上・地域の活性化に貢献する

システム関連企業2社を子会社化



※従来の銀行法での規制にとらわれない「地域の活性化等につながる事業」を営むことについて、事前に金融庁の認可を取得した会社

地域DXの推進

2社が持つ技術・知見・豊富な開発人材



金融機関と中心とした基幹系システムを得意とする



製造業を中心とした情報系システム・制御系システムを得意とする

システム
受託開発

システム
人材派遣

システム保守
運用サービス

経済価値・社会価値の創造

東海農政局と「輸出促進に向けた連携協定」を締結



目的

人口減少や高齢化といった地域課題に対し、東海地域の農林水産物・食品の輸出拡大に貢献することで新たな市場を開拓する

今後

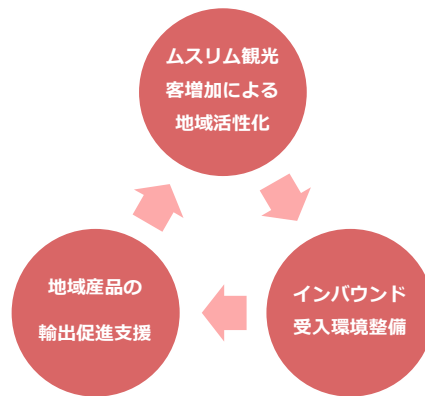
地域資源を活用した「輸出支援」と同時に「インバウンド誘客」も効果的に連動させることで海外マーケットに魅力ある地域コンテンツを発信

インバウンド戦略

三重県をハラル先進国に

インバウンド戦略の中でも成長が期待されるムスリム市場に着目し、「ハラル対応」を軸とした受入環境整備の支援や情報発信を強化

循環型経済の実現



東海農政局をはじめとした行政機関、地域事業者と協業し、ムスリムの方々が安心して三重県に訪訪できる体制を構築

「松阪市未来につなぐ森林管理 J-クレジット」を購入

1

「松阪市未来につなぐ森林管理 J-クレジット」
を松阪市より購入

2

松阪市内の当行 9 拠点にて発生する Scope 1 への
カーボンオフセットに活用

3

2028年度でのGHG排出量ネットゼロをめざす

今後も三重県や市町などの関係者と連携
地域資源を活用した脱炭素社会・循環型経済
への移行に取り組む



出所：J-クレジット制度ホームページ (<https://japancredit.go.jp/>)